相

さ

 \mathcal{O}

学

級

で

身

近

15

あ

る

便

利

な 6

 \bigcirc

つ

11

7

調

べ

7

1)

ŧ

す

相

|I|<

さ

L

は

あ 面

Z

0

問 ス

1

答

え

ま

L ま

ょ

T]]]

を

選

び

L

た。

次

は

相

||

さ

が ŧ

読

L 10

だ

【資

料

これ

を

ょ

読

L

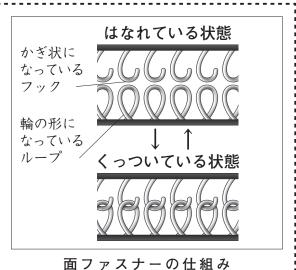
資 料

面 フ ア ス ナ

す 2 るこ 面 7 フ Z T 使 ス が わ で き 7 は、 る () ŧ か Z す さや ても 簡ん 便 単ん つ 利 12 な < 道具で さま つけ ざま た I) な は が 0 L 留 た 8 具

4 不 ゴ 山 るこ る 思 ボ 2 10 面 登 が 後 0 議 ウ フ きっ Z で 10 つ \mathcal{O} たジ 特 す が ゴ 思 ス 実 ボ か 殊 わ が ウ け な か たくさん で \mathcal{O} そ 素 I) ル は 0 実は 開 ŧ 0 ジ 材 発 ュ • 実を持 を L 2 され 先の 使 た。 を 九 つ デ 四 ヒ ま 曲 ち そ ン L が て 帰 面 \mathcal{O} X 年 1 た。 つ 1, に ス たかぎ状 るこ て ゲ スイスで 卜 X 狩り 顕ん が ラ ス 猟 ル 微びと 犬 1 0 鏡。に は \mathcal{O} \mathcal{O} ラ 起こっ 毛 気 で 1 ル 作 < 犬 12 が ゲ は か で 愛 つ 研 出 た 毛 ĥ 犬 き お 究 あ 4 を お ま ま を る 調 野 わ つ L L 重 生 1 n ね 7

ょ あ さ 九 ゃ 九 六 使 布 六 四 0 年 道 0 年 は 留 12 月 な 0 か 日 東 とし 本 海 か で 道 世 7 は 新 0 ľ 幹 中に 面 め 線 フ 7 \mathcal{O} 伝 P 面 開 わ ス ファ IJ 業 ナ ませんで で 1 スナ L が た。 採 1 用 0 さ 新 製 れ 幹 線 広 \mathcal{O} 販は < で 座芒 売ば 知 す 席世 が ĥ O始 1 新 る ま 幹 ツ ょ 1) 線 ۴ う ま \mathcal{O} レ L 清t ス な 掃 っつ **|** 作 た カ バ か 際 か 10 け 頭 そ は は



け 短 間 で ツ F. ホ ス ツ 卜 力 ヤ ボ を 交 ょ 換点 す 留 る 8 外 が 0 簡 I) 単 な す。 面 フ そ ア ス 0 ナ た め \mathcal{O} が つ 留 取 具 I) 外 さ

な

b

7

A

I)

方

2

7

な

適 7 た で 誰だれ ŧ が 注 目 す る 新 幹 線 12 使 わ 1 たことで 話 題 2 な I) そ 0 存ん 在 が 日 本

知 b れ る よう に I) ました。

現 調 使 $\overline{}$ 用 か 2 品 ば 在 節 つ た で す が 12 L ŧ は ることができるよさが支持され で 水に きる 動 広 0 か ぐつでした。 さ が 強 面 な 代 つ く熱に ファスナー 7 ど に 0 は きま 家 ŧ 庭用品 私 強 ひもぐつに比べ、 L たち が た。 素材 適していたからです。 を Ó 布 は 身 で 0 ľ 作ら 近 ように め に たの N あ 手間をかけ サ 7 る製 柔り ポ です。 ι, るも 軟なん 性は 9 で 0 が 同 中 ŧ もあり ずに目的や あ ゃ 時 でも 使 IJ 血 に、 わ 圧 大流 ŧ れ 計 物 素 す るように 0 ゃ 材 行 好 巻‡ 体 L 0 4 き た 1 開 付 形 0 合 発 な 12 1+ わ が ŧ IJ U° t 進 ン つ 7 面 め た ۴. L L フ b IJ な r 8 机 合 ス < ま 財心 ナ 0 わ あ せ 医心布。 た

全 そこで活躍 宇 ナ 7 ま 0 宙 ま た す 0 か ス は テ 物 ペンや や天津 が 宇泊 して 古 宙 定できるように 3 でも スプ 10 IJ る とく は 0 使 1 0 中 が わ あら は 面 机 つき簡 ファ 力 無 7 ゆる場所に メラやコンピュ 重 なっているのです。 スナー 力 単 ま 状 す に 態 は です。 0 がすことができる面 面ファスナー 地 た 球 め、 1 国 0 g 際 ま な 宇 物 が 宙 IJ が う ス 身 つ テ か 回 け 0 び ファ b 回 ま 国 f) れ 3 際 ス

な 応

宙

空間

にまで広がり、

さらなる便

利

追

求され

てい

ます。

え

る

形 0

で

活

躍

0

場を広げ

てきまし

た。

身近 さが

な

生活

場

面

だ

け 求

気

き

誕生

た

面

ファ

スナ

1

は、

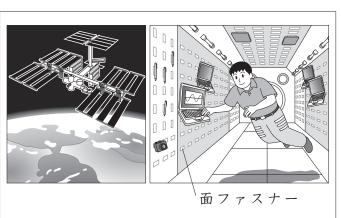
人

び

2

0

要



国際宇宙ステーションとその内部

最も適 相川さんが読 切 なもの を、 んだ 【資料】 次の 1 から4までの中か の文章は、 何について、どのように書かれていますか。 ら一つ選んで、 その番号を書きましょう。 その 説明として

1 面 フ ア ス ナー 0 開 発 と広 が りに つ ι, ν て、 時 間 0 経 過 にそっ 7 書 か 1 7 ιı る。

2 面 フ ア ス ナー 0 長所と短所に つ ι, ν て、 それぞれ 0 事 例 が 交う 書 か れ 7 () る。

3 面 フ ア ス ナ 1 \bigcirc 長 所 ۲ 短 所 10 つ ι, て、 つ 0 事 例 が 取 ij 上 げ b れ て 書 か れ 7 ι, る。

4 面 ファ ス ナ 1 0 開 発と広が りに つい て、 筆 者 0 問 () とその答えが くり 返 L 書か れて る。

相川さんが読んだ【資料】 0 の文の「より」と同じ使い方のものはどれ

ですか。

最も適切なものを、 あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

方が そのため、 留め具として適していたのです。 一つ一つ取り外さなければならないホックやボタンより留め外しの簡単な面ファスナーの

1 音楽会は九時より始まります。

2 雨天により試合は延期になりました。

3 会場へは正門よりお入りください。

4 今年の夏は去年の夏より暑いです。

Ξ メストラルは、 相 川さんは、 【資料】の 何をヒントに、 どのような仕組みの面ファスナーを作り出しましたか。次の条件に 部を読み、 面ファスナー のくっつく仕組みについて考えています。

合わせて書きましょう。

面	
フ	
ア	
ァスナ	
+	
J	
のく	
~	
- -	
·)	
<u> </u>	
仕	
く仕組みが分かるように書くこと	
d)	
が	
分	
か	
る	
ょ	
う	
に	
書	
<	
ے	
ع	
0	
	a
	40

〈条件〉

0 0

ヒントになったことと、

【資料】の中の文章と・

の「面ファスナーの仕組

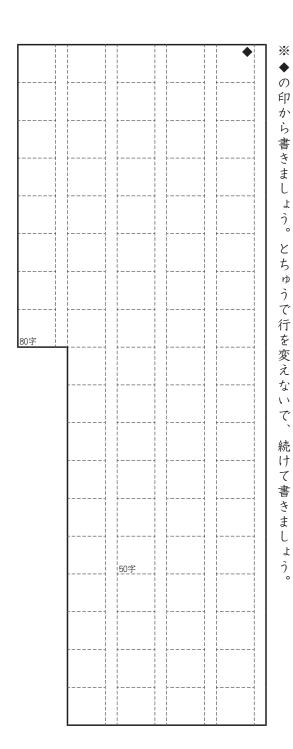
み

から言葉や文を取り上げて

〇 五十字以上、八十字以内にまとめて書くこと。

書くこと。

※左のげんこう用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、 解答用紙に書きましょう。





相川さん

匹 面 フ 相 ア 川さんは、【資料】を読み、 スナーは、 国際宇宙ステーションの中でどのように使われていますか。次の条件に合わせて 面ファスナーが 宇宙でも使 わ N ていることについてまとめています。

書きましょう。

〈条件〉

- 0 面ファスナーのよさを取り上げて、国際宇宙ステーションの中での使われ方について書くこと。
- 〇 【資料】から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 〇 五十字以上、七十字以内にまとめて書くこと。

※左のげんこう用紙は下書き用なので、 **※** の印 から書きましょう。 とちゅうで行を変えないで、 使っても使わなくてもかまいません。解答は、 続けて書きましょう。 解答用紙に書きましょう。

